

陶芸(手びねり)

所要時間：2時間～3時間

1. 活動のねらい

集団における自分を振り返る(協調性)	何事も最後までやり遂げる(継続性)	リーダー性	自分のことは自分でする(自主性)	自分で考えて行動をする(思考活動)	自然に親しみ環境を考える(自然敬愛)
	◎		◎	◎	

2. 概要



粘土を成形して、コップやお茶碗、お皿等の世界に1つだけの作品を制作します。

活動の様子



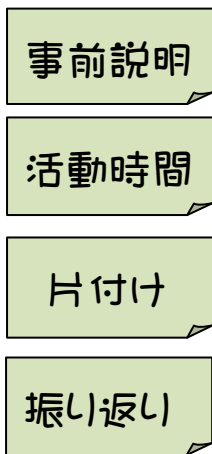
3. 対象・活動形態

幼児～成人 上限は60名(それ以上の人数になる場合は要相談)

4. 主導と責任の所在

指導は職員、生徒・児童管理も職員です	指導は団体、生徒・児童管理も団体です	指導は職員、生徒・児童管理は団体です
○		

5. 活動の流れ(例)



- ・陶芸に関する基礎知識の説明
- ・安全指導
- ・使用する道具の準備(粘土、ロクロ、新聞紙、濡れタオル等)
- ・制作手順の説明
- ・各自制作
- ・制作した作品をカードに記入し、回収
- ・片付け、部屋の掃除
- ・活動の振り返り

【陶芸(コップ)制作手順】

- ①粘土をロクロの上に数回落とし、空気を抜く。
- ②半分に切った粘土の片方を球状に丸める。
- ③ロクロの上で粘土を平たく伸ばし、円の形に切り取る。
- ④残りの粘土を細粒に伸ばし、③の上に粘土がなくなるまで重ねていく。
- ⑤重ねた粘土を指で薄くのばす。
- ⑥スポンジやなめし皮で形を整えて完成。

※完成後、乾燥させて素焼きをし、釉薬を塗った後に本焼きをするので、作品完成までに約1～2か月かかります。

6. 準備物

【自然の家】…粘土、ロクロ、粘土板、タオル、新聞紙、水入れ缶、スポンジ、その他陶芸道具

【団体】…なし

7. 事前に決めておいて欲しいこと

なし